

令和6年（2024年）度行政評価シート【個表】 令和 6 年 7 月 29 日

評価対象事業		評価者	環境保全課長 牧野 直樹	
環境-15	海岸清掃事業	☒ 自治事務	主管課	環境保全課
		☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	3-(3) 生活環境	施策の方針	3-(3)-②快適な生活環境の保全

1 事業の目的

対象	市民等
意図	海浜の保全と活用を図るため。
効果	樹林地、河川、海浜を一体としたネットワークにおいて海浜の環境と景観の保全を図る。安全で快適に過ごせる空間づくりと海浜の活用を図る。

2 令和5年(2023年)度を実施した事業の概要

公益財団法人かながわ海岸美化財団への清掃事業費負担金を支出した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	海岸清掃事業	公益財団法人かながわ海岸美化財団への補助金	—	—	/	—	
				16,187	/	15,967	
		財源内訳	国県支出金	10,610	/	10,617	11,259
			地方債		/		
			その他特定財源		/		
			一般財源	5,577	/	5,350	5,964
			事業費の合計(千円)	16,187	/	15,967	17,223
			人件費(千円)			7,596	7,793

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	海岸清掃事業	海岸清掃事業は(公財)かながわ海岸美化財団と協定を結び、当該財団が海岸清掃を行う事業であり、目標設定に馴染まないため、目標を設定しない。	(公財)かながわ海岸美化財団が実施する海岸清掃は、海岸の良好な状態を保つことに寄与している。	—

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	1 実施済み
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△・負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△・協働未実施 △-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】 ☐ 拡充 ☐ 改善・変更 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止・廃止
散乱ごみのない良好な海岸を保つためにも、定期的な清掃を継続していくことは重要であり、引き続き、神奈川県や(公財)かながわ海岸美化財団との連携を図る。

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--